

いと思っております。昭和六三年に大阪府内の公立学校で初めて英語科を開設した時に始まります。当時、別の大阪市立の高校に英語科として勤務していた私教員として南高校は、「いつかは勤務したい憧れの高校」となりました。その後、関係で平成一九年度の英語科創設二〇周年記念式典、平成二二年度の国語科創設二〇周年記念式典とも、出席させていただき、辞を述べさせていただきました。式典での生徒たちの嬉し、嬉しく思うと同時に、「一度とこの生徒たちを教えることはないだろうなあ。」と複雑な気持ちになりました。また、A.L.T.を各学校に配置する仕事もしておりましたので、英語教育の充実のため、英語だけ学校のご要望に添うA.L.T.をとお心をお砕くことも懐かしい思い出です。中央高校と南高校は、同じ中央区にある大阪市の高等学校ですが、異なる点もたくさんあるかと思いま

す。また、「教育内容につきましては、「国際人の育成」を目指し、教育の柱を3つ設けています。一つ目は「特色ある専門学科の充実」です。国語科・英語科で特色ある授業、行事、コンクールへの参加等が行われ、「全てはコトバから始まる」教育活動を展開しています。二つ目は「国際交流の推進」です。現在、姉妹校として、ウエバリー校とアメリカの

同窓会員の皆さまには、



須内 克典

アーバンモデル校とは長年に渡り良好な関係の中で交流を続けています。また、中国の学校とも交流を推進しています。三つ目は「大学進学を柱とした進路指導」です。今春の卒業生の七五%が四年制大学に進学し、その内、国立大学四名、産近甲龍五七名の延べ合格者が出ました。また、慶応義塾、立教、青山学院等の首都圏の大学にも合格者を出しています。今、大阪市の高等学校は府市統合の流れの中で、早ければ本年度にも一定の方針が示される勢いで進んでいます。文部科学省の新しい学習指導要領では小・中学校の指導の重点を「言語活動の充実」を、また、高等学校については「思考力・判断力・表現力等の育成」が掲げられており、また、大阪市、大阪府の「グローバル」を活躍できる人材の育成を見据え、南高校が大阪市の、大阪府の、国の教育的方向性をまき先に駆けて実践してきていることとは、大いに誇るべきことであり、府市統合の具体的な議論のなかで、南高校の「グローバル」(存在理由)は大いにアピールすべき教育内容であることを確信いたしました。このことを発信していくことが、私のミッションだと意を強くしております。

日頃より本校の教育活動に格別のご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、私は四月一日付で着任をいたしました「すのうち」と申します。微力ながら、本校の充実・発展に尽くして参る所存でございます。どうぞよろしくお願いいたします。本校は、昭和十二年大阪府立南高等学校として開設して以来、昭和六十三年には大阪府内の公立学校で初めて英語科を開設、平成三年には全国でただ一つの国語科を開設するなど、諸先輩の伝統を受け継ぎつつ、常に新たなチャレンジを行うことにより、時代をリードする教育を提供してまいりました。これからも、「思考力・判断力・表現力等の育成」そして「グローバルに活躍できる人材の育成」を目標に、「特色ある専門学科の充実」「国際交流の推進」「大学進学を柱とした進路指導」を、教育の柱に据え、取り組んでまいります。

最後にになりましたが、同窓会の皆さまには、各方面において、ますますご健勝で活躍いただき、今後も後輩の生徒達を見守り、南高校の更なる発展にお力添えいただきますようお願いいたします。ご挨拶とさせていただきます。

転勤のご挨拶

前教頭

柴原 信彦



同窓会会員の皆様には、日頃からの格別のご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。このたび、第二工芸高等学校の校長として転勤することになりました。思い返せば、私と南高校とのつながりは長く、平成三年に理科(生物)の教諭として着任してから、十五年間勤務させていただきました。その間に、担任として三回卒業生を送り出し、平成十八年に転勤しましたが、平成二十三年に教頭として南高校に着任。教諭時代と合計すると二十年間お世話になりました。授業はもちろん、クラブ活動や文化祭・体育祭などの学校行事、サマーセミナー・文学踏査などの科の行事、海外修学旅行・研修旅行などの国際交流など、思い出は尽きません。生徒たちとの時間が、心に残る二十年間でした。教育目標の「グローバル人材の育成」を目指し、教職員と同窓会が一体となつて取り組む南高校の、さらなる発展を祈念しております。長い間ありがとうございました。

新入会員挨拶

井上 茉奈

私たちの国語科、英語科としての生活が終わり、楽しかった、面白かったなんて言葉では片づけられない程に濃い三年間でした。少ししかない同級生たちはみんな、同志でした。それぞれ辛いことがあった時、同志がいたからこそ、ここまで学んでこられたのだと思います。そんな同級生とも、別々の道を歩く時が来ましたが、いつも周りにいた仲間もありません。不安になることもあると思います。しかし、私たちは完全にばらばらになることはありません。私たちは新入会員として、同窓会へ入り、また前に進んでいくのです。新入会員として同窓会にしっかり取り組んでいきますので、どうぞ宜しくお願い致します。

一年間お世話になりました。このたび、ご退職です。 数学科 河崎 洋子先生 非常勤講師としてお世話になりました。このたび、ご退職です。 美術科 門傳真希子先生 非常勤講師としてお世話になりました。このたび、ご退職です。 転任されました 国語科 山下由美子先生 八年間お世話になりました。このたび、都島工業高校に転勤されました。 国語科 奥野 倫世先生 八年間お世話になりました。このたび、西高校に転勤されました。 英語科 武田佐智子先生 八年間お世話になりました。このたび、東高校へ転勤されました。 数学科 池田 義則先生 十年間お世話になりました。このたび、中央高校に転勤されました。 事務職員 下村 邦枝さん 六年間お世話になりました。このたび、住吉商業高校に転勤されました。 着任された先生方 国語科 浅田 裕子先生 咲くやこの花高校からお越し頂きました。 国語科 松村 麻香先生 大阪府立守口東高校からお越し頂きました。 数学科 東原 茜先生 東高校よりお越し頂きました。 理科 伊藤 達夫先生 汎愛高校からお越し頂きました。

御退職されました 理科 森長 真仁先生

ました。
英語科 石田 恵子先生
西高校よりお越し頂きま
した。
数学科 吉川美瑛子先生
新規採用です。
事務職員 小谷 顕人さん
新規採用です。
美術科 浜本 裕介先生
非常勤講師としてお世話
になります。

硬式野球部OB会の発足

平成二八年一月三日正午
から「がんこ」法善寺店で
開催しました。今回は一六
期生と二期生、一七名の
参加があり初対面の人達も
いましたが、青春時代にか
えり当時のころのそれぞれ
の間に過ぎました。今年一
回OB会を開催することに
なり

名譽会長 松井 忠司 16期生
会 長 山沖 博孝 22期生
事務局 川上 益裕 28期生
が決定しました。そして
OB会の今後の活動として
母校の野球部の活動に何ら
かの形で応援して行ければ
と話しがまとまり閉会しま
した。

しかし、これからの問題
点はいかにOB会名簿を作
成していくかです。硬式野
球部のOB又、友人で連絡
先をご存知の方、ご一報下
さるようご協力の程お願い
いたします。

【連絡先】

末次正明 (18期生)
〇七五一六二一一七六三
川上益裕 (28期生)
〇九〇一一〇二四一五二二

卒期関係なく同窓会

二〇一六、二、十三土曜日
東心斎橋にて行いました。
高二十三期と四十三期まで
有志八名で開催されました。
卒期関係なく同窓会「南の
風」勝手にそう呼んでいま
す(笑)は二回目。前回は
二十三名でしたが今回は
インフルエンザなどでの
キャンセルが相次ぎ少ない
人数となりました。
先生もご参加下さり和やか
にワイワイと盛り上がった
次第です。

おいしい食事の後はマジッ
クバーにてマジック鑑賞。
これまた盛り上がり種が知
りたいとガヤガヤ騒ぎ放題
に騒いできました。
卒期関係なく「南高校」を
ネタに話題は尽きません。
それどころか各期の意外な
話ネタが出てきて盛り上が
り半端じゃないですよ。
あなたの期のお話もお聞き
したいのでこの記事をお読
みの方の参加をお待ちして
います。

是非、この不思議空間をあ
なたも体験してほしいです。
お申込み・参加表明は総会
時に私たちにお声おかけく
ださいませ。
お待ちしております。

ロックバンド『おかん』

文化祭に掲示参加して：
卒業生にはかなり有名な方
がたくさんおられますが今
回在校生にも興味を持って
いただけたかと音楽界から
ご紹介しましたところとて

もご好評をいただきました。
今回ご紹介させていただい
たのは英語科十一期卒業生
で日本のみならずアジアで
活躍するロックバンド『お
かん』のメンバー本東地隆
将さん(ベース)です。
ロックバンド『おかん』
メンズばかりなのにこの名
前って？とよく言われま
すのでここに少し彼らのプ
ロフィールをご案内してお
きます。

当時中学生だった現在のメ
ンバーDAI・YOU・本東
地を中心に結成。
コピーバンドを経て、当時
の一番ファンだった友人の
突然の死をきっかけにオリ
ジナル楽曲を製作しライブ
を行うようになる。
メンバーチェンジの末
二〇〇四年九月にドラマの
成を迎え現在に至る。
人それぞれの人生には、決
して捨てることのできない
大きな意味があり、生きて



人生観が変わる
熱い歌詞。

いるからこそ実感できる嬉
しさ、喜び、悲しさ、怒り
が満ち溢れている。
そんな瞬間の気持ちを歌詞
に詰め込み、リアリティー
溢れる鼓動を唄に込める。
二〇一三年四月八日、四人
の十七年間の夢であった大
阪城ホール単独公演ライブ
を実現。
夢を叶えた翌日からは次の
夢として世界中の人におか
んの音楽を届けるべく中
国、台湾、マカオ、香港の
四ヶ国をまたぐアジアツ
アーを実施。

言葉や文化、あらゆる壁を
取り除くライブで、みんな
が肩を組み合って大合唱す
る未来を願って、ロックパ
ンドおかんがアジアと日本
をつなぐきっかけでありた
いと、次なる大きな一歩を
踏み出した。

二〇一六年までに合計八
回のアジアツアーを行い、
今では十万人規模のロック
フェスのメインステージに
抜擢されるなど海外でも確
実に音楽を浸透させている。
二〇一四年十二月十日
『Loved one』をリリース全
国デビューを果たした。
また音楽活動と共に命の大
切さを語るトークライブな
ども行っている。

今後の本東地さん並びにメ
ンバーのご活躍を祈りつ
つ、皆様においても応援願
いたくここに記させていた
だきました。
三十期 岡本 智子

〈文化祭〉ご参加下さい!!



第98回全国高校野球選手権 キャッチフリースタジアム

ひと

熊本 光結 (16)
「ワクワク、ドキドキ甲
子園」。応募した今夏の第
九十八回全国高校野球選手
権大会のキャッチフリース
が、グラウンドに選ばれた
学校の廊下で先生から伝え
られて固まった。
信じられへん。帰宅後、母
淑子さん(43)に告げた。「大
変なことがおこってん」

大阪市立南高校の一年
生。文学研究などに取り組
む専門学科の国語科に所属
するが、文を書くのも気持
ちを表現するのも苦手だ。
淑子さんは「授業参観でも
手を挙げたのを見たことが
ない」。ただ、三歳から続
けるバレエの発表会では動
じず演技をする一面も。

各期だより

高女一期だより

昨平成二十七年「みなみ」
誌に吹抜綾子先生御他界の
記事を拝見し、万感の思い
を致しました。この年齢に
なり南高女時代の恩師は既
に皆様亡くなられていたと
存じていましたが吹抜先生は
戦後東京都の国分寺市でし
たかにお住まいで数学御専
門なのに短歌をなされてい
ると風の噂で知り乍ら連絡
もしておりませんでした。

朝日新聞一月十三日より
ワクワク、ドキドキする。

